

令和6年1月31日  
 独立行政法人福祉医療機構  
 経営サポートセンター長 川森 大輔  
 経営サポートセンター コンサルティンググループ  
 グループリーダー 菅野 雅之  
 担当 川上 (電話) 03-3438-0236  
 (FAX) 03-3438-0371

## 2022年度(令和4年度)決算 障害福祉サービス《日中活動系サービス》の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2022年度(令和4年度)決算に基づく障害福祉サービス《日中活動系サービス》の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiqa-tabid-1976/>

### 1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回(決算データ)		
■集計施設	生活介護	2,835施設	就労継続支援A型 313施設
	就労移行支援	163施設	就労継続支援B型 2,143施設
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環		

※経営分析参考指標(2022年度決算分)(有料)の頒布については、現在予約申込受付中です。

### 2. 2022年度決算の概要

#### 〈生活介護〉

- 利用率は84.9%で、前年度より1.9ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は13,560円で、前年度より382円上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は8.2%で、前年度より1.6ポイント低下した。

#### 〈就労移行支援〉

- 利用率は73.4%で、前年度より1.1ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は11,607円で、前年度より762円上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は6.1%で、前年度より0.1ポイント上昇した。

#### 〈就労継続支援A型〉

- 利用率は78.2%で、前年度より7.4ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は9,237円で、前年度より119円上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は1.5%で、前年度より4.4ポイント低下した。

#### 〈就労継続支援B型〉

- 利用率は82.2%で、前年度より1.7ポイント低下した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は8,276円で、前年度より191円上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は5.4%で、前年度より2.0ポイント低下した。